



## 2020年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年6月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ

コード番号 3665

URL <http://www.enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

四半期報告書提出予定日 2019年6月14日

TEL (03) 6894-3665

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年1月期第1四半期の業績 (2019年2月1日～2019年4月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第1四半期	1,370	19.9	603	25.8	584	21.8	405	20.2
2019年1月期第1四半期	1,143	-	479	-	479	-	337	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第1四半期	19.49	-
2019年1月期第1四半期	16.22	-

(注) 1. 当社は、2018年1月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、前第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、前第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第1四半期	7,438	5,916	79.5
2019年1月期	7,151	5,511	77.1

(参考) 自己資本 2020年1月期第1四半期 5,916百万円 2019年1月期 5,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2020年1月期	-	-	-	-	-
2020年1月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年1月期の業績予想 (2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,156	16.5	2,467	15.1	2,451	14.4	1,700	11.4	81.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年1月期1Q	21,321,000株	2019年1月期	21,321,000株
② 期末自己株式数	2020年1月期1Q	500,000株	2019年1月期	500,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年1月期1Q	20,821,000株	2019年1月期1Q	20,821,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第1四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. その他 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は「世界を変える、新しい流れを。」というミッションの下、インターネットを通じて、法人・個人の垣根を壊し、誰もが多様な専門性を生かすことで今まで存在しなかった新しい価値を創造する、Specialty Market Place (スペシャルティマーケットプレイス) 「BUYMA (バイマ)」を中心とした事業を展開しております。

当第1四半期累計期間(2019年2月1日～2019年4月30日)における我が国経済は、企業の設備投資や輸出の増加、雇用・所得環境の改善を背景に、景気が緩やかに回復してきている一方で、米国を中心とした貿易摩擦の影響や米国の利上げに対する懸念に加え、EU離脱交渉の難航等による為替変動等、世界経済の先行きは不透明感が強まっております。

国内の個人消費においては、引き続き選別消費傾向が鮮明になりつつある中で、ファッションEC市場におきましては、小売店やブランド等の事業者側によるオムニチャネル化やファッション系スマートフォンアプリの増加等を背景に、順調に拡大を続けております。

このような環境のなか、当社は、当社の基幹事業であるSpecialty Market Place「BUYMA」において、前期に引き続き、新マーケティングミックスによる、「認知度向上」を起点とする「会員数向上」から「アクティブ数向上」への効率的な連携と、「取扱件数向上」関連施策を短期サイクルで展開することで取扱高の継続的な拡大を進めてまいりました。

また、機能面においてはSNSの活用等によるアプリ訴求施策及び、アプリ機能強化に加え、パーソナルショッパー(出品者)連携施策を加速し、一層安全かつ満足度の高いショッピングをBUYMAでお楽しみいただけるよう積極的にサービスの拡充を進めてきております。

さらに、世界中の消費者にBUYMAサービスを提供できるよう、「英語版BUYMA」の拡大に向け、積極的に各種施策を展開してきております。

当第1四半期累計期間におきましては、スマートフォン経由での新規会員獲得が好調に推移したことに加え、会員のアクティブ化およびコンバージョン向上のため、ターゲット別のセールへの取り組み、SNSを活用したアプリ訴求など、各サービス・機能の拡充を図る各種施策の展開による効果を背景に、アクティブ会員数も堅調に増加しました。また、パーソナルショッパーとの密な連携により国内トレンドにもリアルタイムで豊富な品揃えを実現し、ターゲット別の特集やセールを効果的に実施することで、レディースアイテム以外でも、メンズカテゴリを始めとして、ベビーキッズ、ビューティ、ライフスタイル等各カテゴリで成長を加速させております。加えて、2018年7月31日より「BUYMA TRAVEL(バイマトラベル)」サービスの提供を開始し、従来のファッションアイテムだけでなく、世界152カ国に在住する12万人超のパーソナルショッパーから、海外旅行者へ“現地ならではの体験”の幅広いサービス提供に向けて出品商品の拡充を進めております。

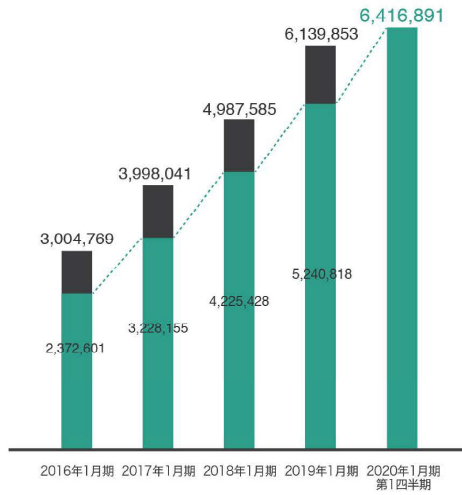
以上の結果、会員数は6,416,891人(前年同期比22.4%増)、商品総取扱高は11,727百万円(前年同期比18.6%増)、と順調に拡大し、当第1四半期累計期間における当社の売上高は1,370,871千円(前年同期比19.9%増)と拡大し、営業利益は603,612千円(前年同期比25.8%増)、経常利益は584,384千円(前年同期比21.8%増)、四半期純利益は405,858千円(前年同期比20.2%増)となりました。

なお、当社の事業セグメントは単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

【主要な経営指標の推移】

BUYMA会員数の推移

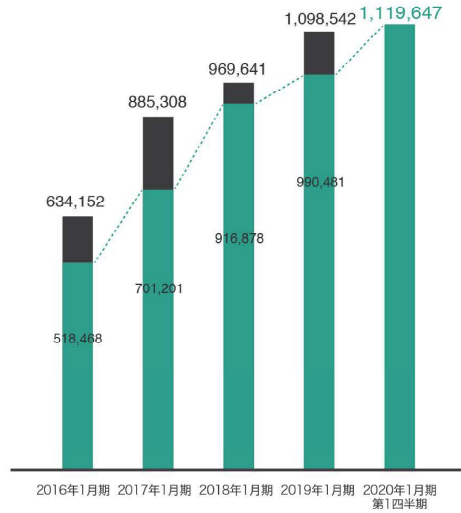
(単位：人)



BUYMAアクティブ会員数<sup>(注)</sup>の推移

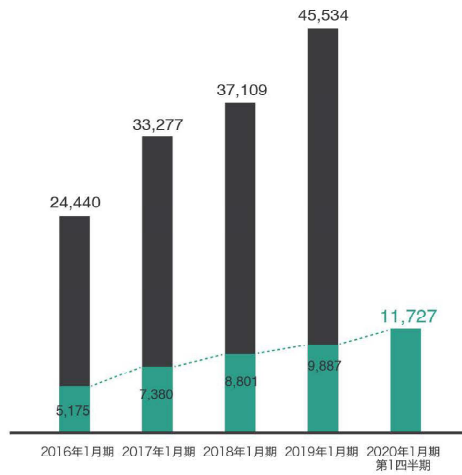
(単位：人)

(注) 過去1年以内に1回以上購入した会員数



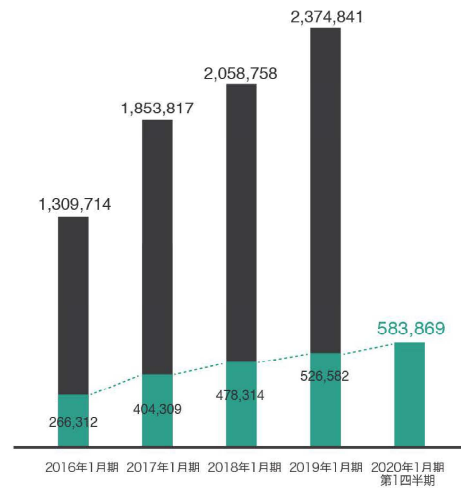
BUYMA総取扱高<sup>(注)</sup>決済手数料等込

(単位：百万円)



BUYMA取扱件数

(単位：件)



(2) 財政状態に関する説明

① 資産合計

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末より286,806千円増加し、7,438,158千円となりました。主な内訳は、現金及び預金6,901,812千円であります。

② 負債合計

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末より118,576千円減少し、1,521,301千円となりました。主な内訳は、預り金1,067,587千円であります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より405,382千円増加し、5,916,856千円となりました。主な内訳は、資本金381,903千円、資本剰余金391,474千円、利益剰余金5,559,560千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期業績予想につきましては、2019年3月15日の「平成31年1月期 決算短信」で公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,456,014	6,901,812
売掛金	245,978	200,988
前渡金	106,326	52,172
前払費用	27,139	30,657
未収入金	66,687	102,505
その他	918	—
貸倒引当金	△4,407	—
流動資産合計	6,898,658	7,288,136
固定資産		
有形固定資産		
建物	47,478	47,024
工具、器具及び備品	18,117	17,731
有形固定資産合計	65,595	64,755
無形固定資産		
ソフトウェア	8,386	7,427
その他	18	18
無形固定資産合計	8,405	7,446
投資その他の資産		
投資有価証券	575	575
関係会社株式	104	104
繰延税金資産	119,262	17,788
敷金及び保証金	58,751	59,351
投資その他の資産合計	178,692	77,819
固定資産合計	252,693	150,021
資産合計	7,151,352	7,438,158
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	182,826	263,544
未払費用	43,931	9,130
未払法人税等	608,251	89,775
未払消費税等	63,095	49,093
預り金	676,584	1,067,587
ポイント引当金	42,500	18,166
その他	7,099	8,373
流動負債合計	1,624,290	1,505,672
固定負債		
資産除去債務	15,587	15,629
固定負債合計	15,587	15,629
負債合計	1,639,877	1,521,301

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金		
資本準備金	321,103	321,103
その他資本剰余金	70,371	70,371
資本剰余金合計	391,474	391,474
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,153,702	5,559,560
利益剰余金合計	5,153,702	5,559,560
自己株式	△415,380	△415,429
株主資本合計	5,511,699	5,917,508
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△523	△651
評価・換算差額等合計	△523	△651
新株予約権	297	—
純資産合計	5,511,474	5,916,856
負債純資産合計	7,151,352	7,438,158



(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)
売上高	1,143,803	1,370,871
売上原価	197,816	241,300
売上総利益	945,987	1,129,571
販売費及び一般管理費	466,126	525,958
営業利益	479,861	603,612
営業外収益		
受取利息	73	87
その他	268	1
営業外収益合計	342	89
営業外費用		
為替差損	466	2,820
株式公開費用	—	16,497
営業外費用合計	466	19,317
経常利益	479,736	584,384
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	4,046
新株予約権戻入益	—	297
特別利益合計	—	4,344
税引前四半期純利益	479,736	588,728
法人税、住民税及び事業税	152,979	81,340
法人税等調整額	△10,874	101,530
法人税等合計	142,105	182,870
四半期純利益	337,631	405,858

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

独立監査人の四半期レビュー報告書作成日から四半期報告書提出日までの間に、次の重要な後発事象が発生しております。

(株式分割及び定款の一部変更)

2019年6月14日開催の当社取締役会において、次のとおり株式分割及び定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より一層の投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 株式分割の方法

2019年7月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

## (2) 株式分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	21,321,000株
②今回の分割により増加する株式数	21,321,000株
③株式分割後の発行済株式総数	42,642,000株
④株式分割後の発行可能株式総数	119,600,000株

## (3) 分割の日程

基準日公告日	2019年7月16日
分割基準日	2019年7月31日
効力発生日	2019年8月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりとなります。

前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間	
1株当たり四半期純利益金額	8円11銭	1株当たり四半期純利益金額	9円74銭

## 3. 定款の一部変更

## (1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項に基づき、2019年8月1日をもって当社定款の一部を変更いたします。

## (2) 定款変更の内容

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、5,980万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>11,960万株とする。</u>

## (3) 日程

①定款変更取締役会決議日	2019年6月14日
②効力発生日	2019年8月1日